旭川市立愛宕中学校　学校だより

清新愛宕

NO.８　令和６年 11 月号

校訓　～やる気　本気　根気～

『全国学力･学習状況調査』

校長　濱　中　昌　志

この４月に実施した「令和６年度全国学力・学習状況調査の結果」について、市教委の結果報告書を参考に分析を進め、本校生徒の学力や学習状況の特徴的な傾向をまとめましたので、本日配信したデータに添付し、お知らせします。本校生徒の現状や今後の学校の取り組みなど、参考にしていただければ幸いです。

さて、10 月号の『GIGA スクール』に続き、本号では、GIGA スクールを意識した全国学力・学習状況調査についてふれてみます。

ご承知のとおり、全国学力・学習状況調査は、小学 6 年生と中学 3 年生を対象に、毎年 4 月に実施しています。学力の測定に加えて、学習状況や生活環境に関するアンケートも実施しています。これらの調査は、GIGA スクール構想や教育のデジタル・トランスフォーメーションの流れを受け、CBT（Computer-Based Testing：コンピュータを使用した調査方式）への移行を進めており、特に、次年度実施予定の中学校理科については、3 年に 1 度程度しか実施されないため、国語や数学と比較してデータ収集の機会が限られていることから、CBT を導入し多様なデータを収集する計画です。

また、令和８年度には、中学校英語を CBT で実施し、「聞くこと」「話すこと」を計最大 50 分、「読むこと」「書くこと」計最大 50 分を予定されています。

さらに、令和 9 年度以降は、全小中学校において、実施する全教科を CBT に全面移行するとしています。CBT の導入メリットとしては、動画や音声、表計算機能等、様々なツールを利用した試験が可能になるなどとしています。

CBT 化される学力調査には、引き続き記述式問題が出題されることが発表されており、入力作業等への対応として、中学校修了段階までに基本操作とともに「キーボードなどによる十分な速さで正確な文字の入力が出来る」とも示されていることから、「十分な速さ」とはどれくらいなのか等、具体的な本校としての目標も設定して対応していくため、『与えられた文章を入力する「視写入力」』と、『自分で考えをまとめながら文章を入力する「思考入力」』について、様々なことを想定したタイピング練習などにも、今後、取り組んで参ります。

従来の紙や鉛筆で行われてきた試験を PBT（Paper Based Testing）時代の私には、想像もつかない、考えられないことも多いのですが、今を生きる、これからを生きる世代にとって、CBT 化は当たり前となっています。学校における「ＧＩＧＡスクール構想」や「一人一台端末導入」といった言葉を耳にするようになり、あっという間に一人に一台、タブレット（アップル社のｉＰａｄ）が割り当てられました。活用に関わるアンケート調査等も踏まえ、日常的な活用に向けて、今後も取り組みを推進していきます。

【参考】

独立行政法人大学入試センターでは、平成 23 年以降、CBT に関する調査研究を実施しています。平成 28～令和４年度にかけては、令和７年度大学入学者選抜「情報Ｉ」で CBT を活用できないか、検討を重ねてきました。また、プログラミング問題やデータ活用問題（散布図、クロス集計）を CBT で出題するモジュール、個別大学の入学者選抜における CBT の活用事例の収集などの調査研究が進められています。

令和５年度以降も、各大学における入学者選抜での活用を念頭に、調査研究が継続されるとともに、CBT の活用をさらに推進するための体制を構築し、CBT 実施に係る知見の共有等に取り組むとしています。

街頭募金活動（生徒会）

１１月７日（水）本校生徒会による街頭募金活動がベストプライス豊岡中央店にて行われ、8,341 円の募金が寄せられました。

今年度、赤い羽根ポスターコンクールにおいて最優秀賞を受賞した星見那奈さん（2-1）の作品が、共同募金運動の啓発ポスターとして市内各所に配布され、募金活動が行われています。

この集められた募金は、高齢者や障がいのある方をはじめ、福祉団体、施設等への助成事業や社会福祉協議会の安心見守り事業などに活用されます。ご協力いただいた地域、生徒、保護者の皆さん、ありがとうございました。

栄光をたたえて

★令和６年度第 15 回旭川・道北地区
カブスリーグU-15　Division２　Aリーグ
優秀選手賞・ベストイレブン　中野新さん（3-3）

★第 57 回「科学の夢の図画コンクール」

旭川市科学館長賞
星見那奈さん(2-1)

北海道新聞社賞
武田聖奈さん(2-1)

北海道発明工夫教育連盟会長賞
石川颯人さん(2-3)

旭川発明協会長賞
上森浩輝さん(1-3)

朝日新聞北海道支社賞
奥野うららさん(1-2)

旭川ユネスコ協会賞
向井蓮花さん(2-2)

ＳＴＶ賞
渡辺芽唯さん(2-3)

努力賞
出蔵りかさん(2-2)

努力賞
三好心音さん(1-4)